

2024 年（令和 7 年）3 月 1 日

発行 川崎市中原市民館（中原区役所生涯学習支援課）

中原市民館だより

開館 50 周年記念 特別号

〒211-0004 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー 1、2 階

☎：044-433-7773 📠：044-430-0132 ✉：88nakasi@city.kawasaki.jp



中原市民館は今年度、 開館 50 周年を迎えました。

これまで中原市民館をご利用いただいた皆様、
お力添えをいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

EXTRA EDITION 特別企画（P1～P3）

中原市民館ってどんなところ？ 中原市民館ではこんなこともできる！



～利用者の皆様、市民館ボランティアの皆様へのインタビューコーナー～

一部ではございますが、

中原市民館と様々な形で関わりを持ってくださっている方々のお声を紹介します。

「こんな活動もあったんだ」など新たな発見につながったら幸いです。

来年度からも引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

日本習字研究会の方から

Q 市民館はいつから利用しているか？

A 昭和 53 年から。
（なんと 47 年間もご利用いただいています!）

Q 市民館の良いところは？

A 綺麗に掃除されていて使いやすい。

Q 最後に一言！

A サークル活動は外に出るきっかけになる。
出かける、交流できる場があるのはよいこと。



主婦の体力作り 研究会の方から

Q 市民館に求めることは？

A 1 か月に 1 度くらい利用
できるようになればいい。
（難しい問題ですね…）



生涯学習相談ボランティアの方々から

Q 生涯学習相談ボランティアのやりがいを感じる時は？

A 相談者の方に寄り添えたと感じた時。

初回に対応した時から引き続き利用してくれる常連の方ができた時。

講座や教室を紹介した後、後日談を報告に来てくれた時。

講座を紹介し、相談者の方がメモをして帰られた後、「少しでもお役に立てた」と思う時。

Q 印象に残っているエピソードは？

A 引っ越してきたばかりの相談者の方が2時間近況をお話されて、「スッキリしたわ。また来ますね」と笑顔で帰ったこと。

生涯学習相談の話だけではなく、雑談等で1時間以上相談者の方と話をしたこと。

歎異抄の講座があるか聞かれたことがきっかけで、歎異抄について調べたこと。

(生涯学習相談ボランティアの方々には、居心地の良い場所を作っていただいています!)

Q 今後の市民館に求めることは？

A 継続とイノベーション。相談員を増やして欲しい。

生涯学習相談とは!?

皆様の興味関心に合わせたサークル・講座・イベントの情報を紹介する事業です。

市民館講座を受講した後、自らも講座の企画に携わってくださった市民の方から

Q 保育付き市民館講座に参加してどうだったか？

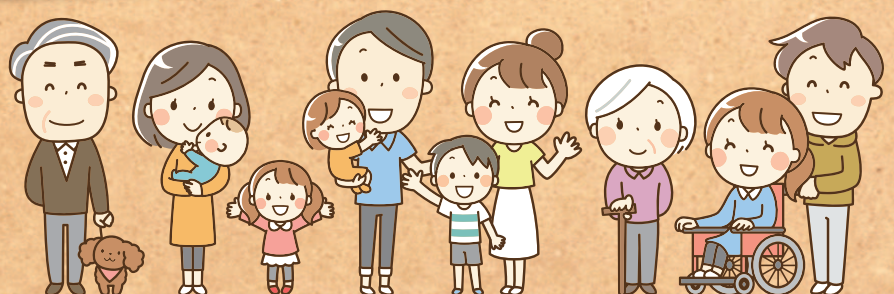
A ママ1年目の自分にとってはタイムリーな話題を効率的に知ることができ、子どもにとってはいつもとは違う経験をさせてあげることができた。

Q 講座の企画に携わろうと思ったきっかけは？

A 自分の聞きたいこと、知りたいことが講座として実現できるのは凄いと思ったから。

Q 講座の企画に携わってどうだったか？

A 第二子を妊娠中であり、ちゃんと全うできるか不安だったが、担当者和其他の企画メンバーの方が「自分ができる範囲で無理せずやりましょう」と背中を押してくれてよかった。





識字ボランティアグループ「はらっぱ」の方々から

Q 識字ボランティアのやりがいとは？

A 学習者が興味をもって取り組んでいることを少しでも応援でき、喜んでもらえること。

Q 印象に残っているエピソードは？

A 中級クラス担当の時、台湾の学習者の方から思いがけなく「葛の葉伝説」という大阪の阿倍野に伝わる安倍晴明にまつわる日本の伝説を教えてもらったこと。

Q 今後の市民館に求めることは？

A 将来的にボランティアだけで運営することは難しくなることを認識してほしい。

識字ボランティアグループ「ことばの木」の方々から

Q コメント！

A 中原市民館に初めて足を運んだのは40年も前のことで、「市民館だより」で見た児童文学の読書会について問合せをしたのがきっかけ。その後、子どもたちと親子体操に参加したりと、この地域にまったく知り合いのいなかった私が地域の仲間とつながることができ、市民館のおかげであると感謝している。

今は日本語学級のボランティアとして色々な国から来日した方々との交流を楽しんでいる。地域のつながりが少なくなりつつある現在、市民館の果たす役割はますます大きくなるのではないかと期待している。
(人と人とのつながりを作ることができるような場所であれるよう精進してまいります！)

保育ボランティアグループの方々から

Q 市民館はいつから利用しているか？

A 2004年から。保育ボランティア養成講座を受講時に市民館の存在を知った。

Q 市民館で活動する理由は？

A 地域の子育てをサポートしてみたいと思い、親子で気軽に参加できる「子育てひろば」の運営に参加したところ、絶大なニーズがあると実感したことや、居心地の良いスペース(児童室)があることも理由ですが、何よりも仲間同士で育み合うためのサポートを受けながら安心して活動ができる場所だから。



中原市民館50周年記念事業の実施報告

ご来場・ご協力、誠にありがとうございました!

中原市民館50周年記念 写真展・動画上映会

【開催日】 令和6年5月16日（木）～ 6月1日（土）



写真展の様子

これまでの市民館の歴史を振り返りました。
今の市民館に至るまで、多くの方々のお力添えがあったことを実感しました。
今後も皆様に愛される市民館であるよう精進して参ります。



動画上映会の様子

中原市民館EXP02024 ふらっと立ち寄ろう!

【開催日】 令和6年8月24日（土）

中原市民館



中原市民館ほぼ全館貸切のお祭りを開催いたしました。

有志の方々の多大なるご協力を賜り、16件もの出展を実施することが叶いました。

当日は老若男女様々な方にご来館いただき、約660名の方に参加いただきました!

